

(学校運営協議会・報告様式)

令和8年度 第1回 創徳中学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和8年5月15日(金) 19:00 ~ 20:10

2 場 所 創徳中学校会議室

3 あいさつ(学校長、委員長)

(委員長)

- ・ 本日の会議の目的は、委員の囑託と R7 の反省から、R8 の学校経営の改革方針を確認することである。
- ・ 教員の働き方改革の一つとして、この学校運営委員会も早めの時間に設定している。仕事で出席できない委員もいるが、次回以降の開催時間をはかっていく。

(学校長)

- ・ 委員の快諾への謝辞。
- ・ 先日、体育祭があったが、一生懸命競技に取り組む姿、仲間を応援する姿が見られ、仲間とつながることのできるよい機会となった。
- ・ 様々な悩みや課題を抱える子どもがいる。学校だけでは解決できない部分もあるため、子どもたちが安心して学べる学校を継続するためにも、委員の皆さんのお力をぜひお貸しいただきたい。

4 協議内容

(1) 学校経営の改革方針

ア、学校長説明

I 目指す学校像

- ・ 【めざす学校像】の中の「安心して」の中には、今年度のキーワードになっている「心理的安全性」が含まれている。色々なことに挑戦し、失敗しても大丈夫と思える教室、仲間をさしている。
- ・ 【めざすこども像】の中の「豊かに表現できる生徒」は市の目標や幼少中連携と関連している。

II 学校経営基本方針

- ・ 【「輝く未来」プロジェクト】は、生徒の発達の過程を支援していく働きかけを基盤とし

た未然防止、その前段階からの生徒指導の取組の充実をめざす。

- ・ 【開かれた学校づくり】は、この学校運営協議会が核となる。お力をお借りし、学校運営に取り組んでいきたい。

【配布資料より】

- ・ 昨年度の「安心して学べる学校を目指して」のアンケートより、「学校は楽しい」、「クラスでは安心して学ぶことができる」、「私の良いところや頑張りを認めてくれる」、「人に対する思いやりが大切にされている」、「自分の考えや疑問を発言しやすい」の項目において、アンケート結果が、7月から12月において最大3ポイント減少している。また、「学校に行きたくない」は2.5ポイント増加している。このことから、心理的安全性の構築が必要になってくる。
- ・ 長期欠席である30日以上欠席生徒は昨年度より減少傾向にある。週1回開催の特別支援教育部会や教育相談部会でのきめ細やかな情報共有やアセスメント、支援の実施や校内教育支援センターである「サポート教室」の成果であると考える。
- ・ 非認知能力については、「やりぬく力」、「自制心」、「自己肯定感」、「社会性」がそれぞれ7月から12月にかけて全て肯定的意見が増加している。

イ、協議内容（○：委員の発言、●：回答等）

○内容のボリュームがすごいが、アンケートから分析し「心理的安全性」を、今年度学校が力を入れて進めていきたいことには支持をする。

●一斉授業から脱却し、授業を通して子どもたちにつながりと、自信を持たせていきたい。複線型に固執すると置き去りになる子どもたちが出てくる。今年度の研修で「守（型をしっかりとつくる）・破（子どもに任せる部分、教える部分）・離（完全に子どもにまかせる。教師は支援者）」を実施していく。

○基盤（学級づくり・仲間づくり）をしっかりとさせて、「心理的安全性」に特化して進めてほしい。

○昨年度の卒業式に参加して、生徒が3年間どのようにして学んできたかがよくわかる。よい式だった。アンケートの数値はマイナスだが、質問の仕方が難しいのでは？また、昨年度授業参観させてもらったとき、教師が教科書やPCばかり見て、生徒をみていない。生徒の表情を見ながら授業を進めてほしい。

○「自律」の「律」は、心を育てるなら「立」ではないか。

●自「立」から自「律」になるよう育てていきたい。

OR7の「学力向上プロジェクト」にあがっていた、「家庭学習を家庭と連携して」という部分が入っていたが、今回明記されていない。なぜか。

●校区を含めてなかなか家庭学習が進まない状況にある。自ら学ぶ深掘りした宿題を出すのは難しい場合があるが、引き続き家庭との連携は行っていく。今回、この内容はあえて表記しなかった。

OR7の「輝くプロジェクト」にあがっていた、「学校環境の整備・事故防止・防犯」が中心だったが、今回明記されていない。なぜか。

●R8も「身を守る」学習については継続している。今回はあえて表記しなかった。

○最近の事件や事故から、防犯は大切なので、継続して取り組んでほしい。

OR8は職場体験学習が3日間となっている。R7は4日間だった。なぜ1日減ったのか。

●事業者アンケート結果から、事業者の負担軽減と事業者の確保のために3日間とした。

OR8の公開研修授業で、R7は視点生徒を置き授業を行っているとしていたが、今回はその視点生徒の表記がなくなっている。なぜか。

●昨年度の反省から、「誰一人取り残さない」授業を行うためには、視点生徒を置くと他の生徒たちを見逃すことになっている場合があったためである。

(2) その他

① 5月までの行事や学校の様子について

新年度が始まり、学校に登校しづらかった生徒たちも頑張って登校してきている。先日、体育祭があったが、たくさんの保護者の方にも参観していただき、頑張って競技している生徒の様子を見ていただいた。また、毎年4月に1年生は交通安全教室を行い、自転車の乗り方や事故防止のための学習を行っているおかげで、交通事故の件数は少なく済んでいる。今後も、安心して学べる学校を教職員全員で実践していく。

5 その他

○年間行事予定において、委員が出席したほうが良いものを教えてほしい。

●今後、授業参観も会議の日程に予定しているが、文化祭、卒業式(日程未定)にもぜひお願いしたい。